

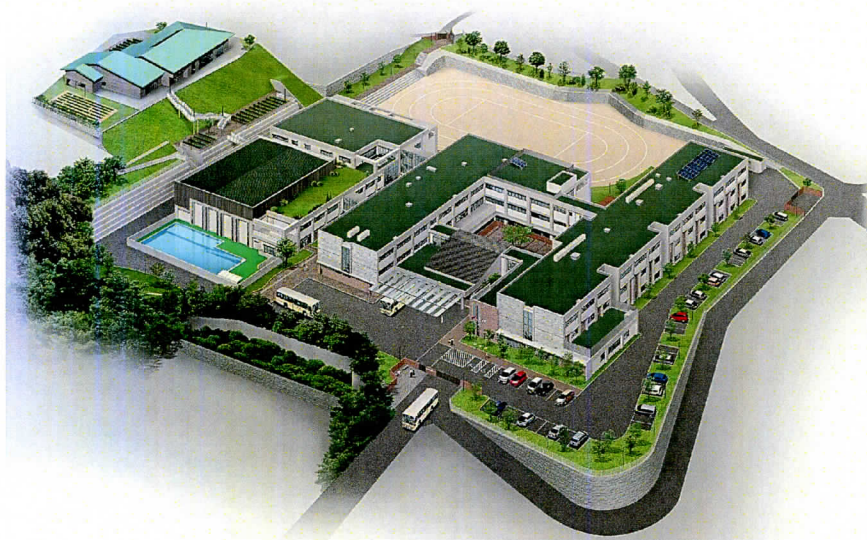
総合特別支援学校の開校

平成二十八年四月、本市に二つの総合特別支援学校が開校します。門司区矢筈町の旧門司商業高等学校跡地に建築中の門司総合特別支援学校と、小倉南区春ヶ丘の北九州市立総合療育センターの敷地内に、校舎の一部を建築中の（仮称）小倉総合特別支援学校です。

近年、知的障害特別支援学校の児童生徒数が増加傾向にあることや、病弱特別支援学校における障害の質の変化などが課題とされてきました。そこで、東部地域にある特別支援学校の再編整備という形で、複数の障害種に対応する総合特別支援学校を開校することになりました。

【門司総合特別支援学校】

門司総合特別支援学校には、知的障害教育部門（小学部・中学部・高等部）と病弱教育部門（小学部・中学部）が設置されます。知的障害教育部門は、小倉南特別支援学校の児童生徒の一部、病弱教育部門（小学部・中学部）は、門司特別支援学校の児童生徒と、企救特別支援学校に在籍している心身症等の児童生徒が対象となります。知的障害教育部門小学部・中学部の通学範囲は、門司区全域と小倉北区及び小倉南区の一部です。



門司総合特別支援学校の建築イメージ

知的障害教育部門高等部では、障害の程度が重度から軽度までの幅広い生徒への対応を考慮し、また生徒の予想される進路先を踏まえ、三つの学習コース（生活学習コース、作業学習コース、職業専門コース）を設定します。

【(仮称)小倉総合特別支援学校】

（仮称）小倉総合特別支援学校には、肢体不自由教育部門（小学部・中学部・高等部）と病弱教育部門（小学部・中学部・高等部）が設置されます。肢体不自由教育

部門は、北九州特別支援学校の全校児童生徒、病弱教育部門（小学部・中学部・高等部）は、企救特別支援学校に在籍している慢性疾患等の児童生徒が対象となります。

(仮称)で示されている校名については、9月市議会会で決定する予定です。

門司総合特別支援学校の知的障害教育部門高等部では、来年度開校に向けた生徒募集を行います。ただし、学年進行で募集しますので、平成三十年度に高等部の全学年生徒がそろうことになります。

(仮称)小倉総合特別支援学校高等部においても、肢体不自由教育部門と病弱教育部門の生徒募集を行います。こちらの学校は北九州特別支援学校と企救特別支援学校の高等部を引継ぐことになりますので、開校当初から全ての学年がそろうことになります。

東部地域の特別支援学校の再編整備に伴って、門司特別支援学校、企救特別支援学校、北九州特別支援学校の三校は廃止、閉校となります。



※ 太点線は、門司総合特別支援学校と小倉南特別支援学校の小・中学部の通学範囲。